

物質・デバイス領域共同研究拠点 平成30年度 共同研究課題 募集要項（施設・設備利用）

1. はじめに

「物質・デバイス領域共同研究拠点」は、日本列島を縦断する5つの研究所（北海道大学電子科学研究所、東北大学多元物質科学研究所、東京工業大学化学生命科学研究所、大阪大学産業科学研究所、九州大学先導物質化学研究所）からなる、文部科学省全国共同利用・共同研究拠点制度により認定された全国的なネットワーク共同研究拠点です。

このたび、物質・デバイス研究の促進を目的とし、下記のとおり「施設・設備利用」を公募いたします。

2. 申込方法

全国の萌芽的物質・デバイス創製研究が、最適な研究機関・施設、受入教員との共同研究により、飛躍的に進展することを目指します。

以下の研究領域毎に課題の募集を行っておりますので、本拠点ホームページのトップページ右下「機器紹介」(<http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/equipment/>)のページから各研究領域の利用可能な施設・設備をご確認いただき、各施設・設備担当者または各研究領域窓口にご連絡の上、共同研究を希望する課題を申請下さい。

申請いただいた研究課題の内容によっては、より適切な受入れ先が考えられる場合、各領域間で調整させていただきますことがあります。また、複数領域にまたがる申請（※）を推奨します。

※異なる課題を複数の領域に申請する場合は、それぞれの研究領域に課題毎にお申込みください。

※同一課題名で複数の研究領域と共同研究を希望する場合は1度の申請で結構ですが、希望する領域を全て選択して下さい。

応募者は、事前に共同研究を希望する研究領域の教員と研究課題について十分な打合せを行った上、お申込み下さい。

【研究領域】

- ナノシステム科学研究領域（北海道大学電子科学研究所）
- 物質創製開発研究領域（東北大学多元物質科学研究所）
- 物質組織化学研究領域（東京工業大学化学生命科学研究所）
- ナノサイエンス・デバイス研究領域（大阪大学産業科学研究所）
- 物質機能化学研究領域（九州大学先導物質化学研究所）

申込みは、本拠点ホームページ上の公募申請システムにより行って下さい。

公募申請システムの利用方法等については、「6. 公募申請システムの利用について」をご参照下さい。

3. 応募資格

大学及び国公立研究機関及び民間企業（学術内容に限る）、並びにこれに準ずる機関の研究者

4. 研究期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日の一定期間

(本拠点の施設・設備を利用いただけますが、旅費、研究費の助成は行いません。)

5. 申込期限

平成29年12月19日(火)

※但し、共同研究推進委員会によって緊急性が認められるものについては、申込み期限以降でも受け付けることがありますので、担当教員とご相談下さい。

6. 公募申請システムの利用について

応募者は、事前に共同研究を希望する研究領域の教員と研究課題について十分な打合せを行った上、申込期限までに本拠点ホームページ (<http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp>) 上の公募申請システムからご応募下さい。

公募申請システムのマニュアルは、本拠点ホームページ (<http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp>) よりダウンロード願います。

パソコンの環境等により公募申請システムからの応募が困難な場合やシステム利用に関するご質問は、東北大学多元物質科学研究所拠点事務(022-217-5203)までご連絡下さい。

<公募申請システム利用の流れ>

①アカウント登録

※本システムをはじめて利用する研究代表者の方は、事前にアカウント登録を行い、パスワードを取得してください。

②公募申請システムにログインして、登録フォームにより、申請書を作成。

※編集途中で下書き保存した申請書をダウンロード出来ますので、受入教員との確認等にご利用できます。

③課題申請

※申請通知と申請書控えが応募者と受入教員に自動配信されます。

④公募申請受付

7. 採否

共同研究推進委員会の議を経て、採否の結果は平成30年3月に応募者へお知らせします。

また、採択された課題については、本拠点ホームページ「採択課題一覧」に所属・名前・課題名等が掲載されます。

8. 研究成果報告書

研究状況及び成果を記載した報告書を、各研究領域の拠点事務担当に提出して下さい。

(共同研究成果報告書として平成31年度に公開予定です。)

※提出期限：平成31年2月予定(詳細は別途お知らせします。)

9. 本研究による成果の発表

本研究による成果を発表される場合には、「物質・デバイス領域共同研究拠点における共同研究による」

旨の文章を明記して下さい。

(英文例) This work was performed under the Cooperative Research Program of "Network Joint Research Center for Materials and Devices"

(英文短縮例) This work was performed under the Cooperative Research Program of "NJRC Mater. & Dev."

(日本語例) この研究は「物質・デバイス領域共同研究拠点」の共同研究プログラムの助成を受けたものです。

10. 知的財産権の取扱い

本研究の実施に伴い知的財産が創作されたときは、速やかに所属機関の間で知的財産権の帰属について協議するものとします。原則として、各機関の権利の持ち分は各研究者の発明等に対する貢献度によるものとします。

11. 宿泊施設

各大学の共同研究員宿泊施設等が利用できる場合があります。

宿泊施設を利用される場合は、受入研究所を通じお申込み下さい。

12. その他

各研究領域における共同研究で、放射線業務に従事する場合は、所属機関の放射線取扱主任者による放射線業務従事者証明書を提出して下さい。

ナノサイエンス・デバイス研究領域(大阪大学産業科学研究所)「量子ビーム科学研究施設」の利用を伴う申請の場合には、「放射線安全審査様式」を同時に提出する必要があります。該当される方は同領域へ直接お問い合わせ下さい。

13. 各領域の連絡先

- 1) ナノシステム科学研究領域(北海道大学電子科学研究所)
〒001-0021 札幌市北区北21条西10丁目 北キャンパス合同事務部研究協力担当
TEL: 011-706-9202 FAX: 011-706-9110
Email: kyoten@es.hokudai.ac.jp
- 2) 物質創製開発研究領域(東北大学多元物質科学研究所)
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 拠点事務
TEL: 022-217-5203 FAX: 022-217-5211
Email: kyoten@tagen.tohoku.ac.jp
- 3) 物質組織化学研究領域(東京工業大学化学生命科学研究所)
〒226-8503 横浜市緑区長津田町4259 R1-32 すずかけ台地区事務部化学生命科学研究所事務室
TEL: 045-924-5961 FAX: 045-924-5976
Email: kasei.kyoten@jim.titech.ac.jp
- 4) ナノサイエンス・デバイス研究領域(大阪大学産業科学研究所)
〒567-0047 茨木市美穂ヶ丘8-1 事務部研究連携課拠点事務担当
TEL: 06-6879-4300 FAX: 06-6879-8509
Email: NJRC@sanken.osaka-u.ac.jp
- 5) 物質機能化学研究領域(九州大学先導物質化学研究所)
〒816-8580 春日市春日公園6-1 物質機能評価センター
TEL: 092-583-8898 FAX: 092-583-8898
Email: kyoten@cm.kyushu-u.ac.jp